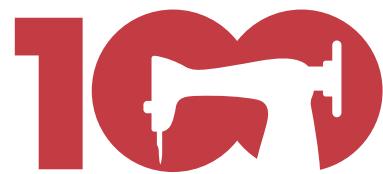


# 株主通信

第95期第2四半期

(2020年4月1日～2020年9月30日)

JANOME



YEARS  
since 1921



蛇の目ミシン工業株式会社

証券コード：6445

当社は2021年10月16日に創業100周年を迎えます

# 株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第95期第2四半期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)の事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルスの世界的な大流行により、国内外の景気は依然として厳しい状況が続きました。一方で、感染者数の減少や検査体制の拡充などにより、先進国を中心に感染対策と経済活動の両立を目指す動きが強まりました。しかしながら、欧州では再び外出制限が強化されるなど、感染再拡大への懸念も高まっています。

このような中、当社グループにおきましては、巣ごもり需要によるミシン受注の増加に対応すべく、徹底した感染対策をとりながら、従業員の安全確保を図り、生産体制を強化することで、安定的な事業を継続してまいりました。

この結果、当第2四半期の売上高は21,248百万円(前年同期比3,946百万円増)、営業利益は2,366百万円(前年同期比2,049百万円増)、経常利益は2,398百万円(前年同期比2,128百万円増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,015百万円(前年同期比1,954百万円増)となりました。

中間配当につきましては、無配とさせていただきます。なお、期末配当は10円増配し、1株あたり25円を予定しております。

当社グループは、今後ともみなさまからいただいた信頼を糧に、長期的ビジョンに立った持続的成長を図りつつ、収益力の高いグローバル企業を目指し、継続的な企業価値向上に向け努力してまいりますので、株主のみなさまにおかれましては、変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 目次

- P. 1 株主のみなさまへ
- P. 2 連結決算ハイライト
- P. 3 セグメント別概況
- P. 5 連結財務諸表(要旨)
- P. 6 会社概要 他



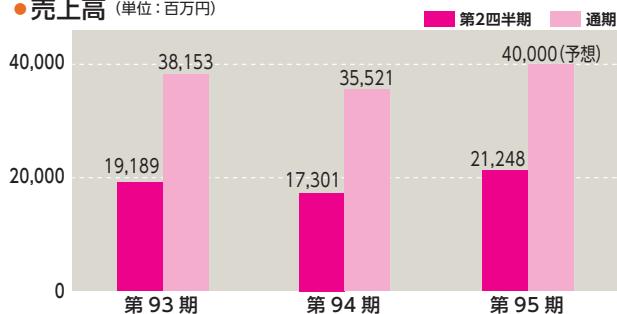
代表取締役会長CEO

代表取締役社長COO

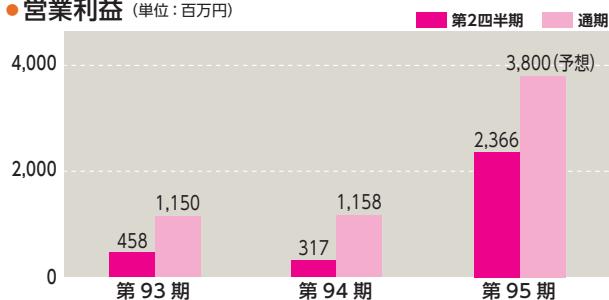
大場 道夫

齋藤 真

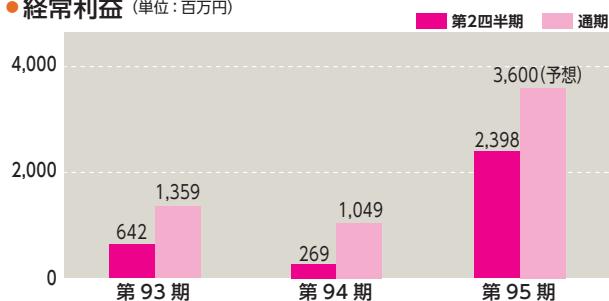
## ●売上高 (単位: 百万円)



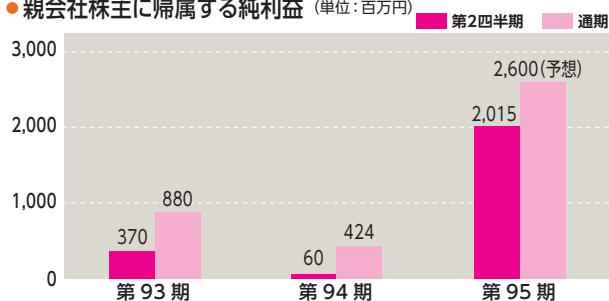
## ●営業利益 (単位: 百万円)



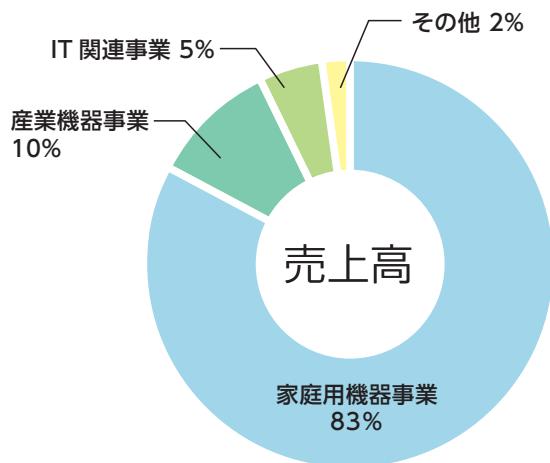
## ●経常利益 (単位: 百万円)



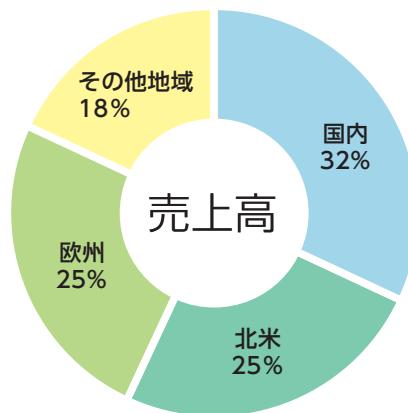
## ●親会社株主に帰属する純利益 (単位: 百万円)



## ●売上構成比



## ●売上高地域別内訳



※詳細につきましては、当社ウェブサイトをご覧ください。  
[https://www.janome.co.jp/ir/ir\\_financial.html](https://www.janome.co.jp/ir/ir_financial.html)

## 家庭用機器事業

家庭用機器事業におきましては、各国において外出規制・自粛要請等が続き、日常の生活様式も変わる中、ミシンの需要は依然として高く、国内外において販売台数を伸ばしました。このような中、海外生産拠点である台湾・タイで生産体制を強化するなど、ミシンを必要とするお客様に迅速にお届けできるようグループ一丸となって取り組みました。また、このミシン販売の広がりをソーイング文化の浸透・定着に繋げるべく、SNS等を活用した情報発信に注力し、当社製品や手作りの楽しさなどを幅広い層に積極的にアピールいたしました。

この結果、海外・国内ミシンの販売台数は86万台（前年同期比21万台増）、**家庭用機器事業全体の売上高は17,640百万円（前年同期比4,611百万円増）、営業利益は2,502百万円（前年同期比2,080百万円増）**となりました。

### 事業概要

ミシン・24時間風呂等の家庭用機器の製造・販売



Continental M7 Professional (海外向け)

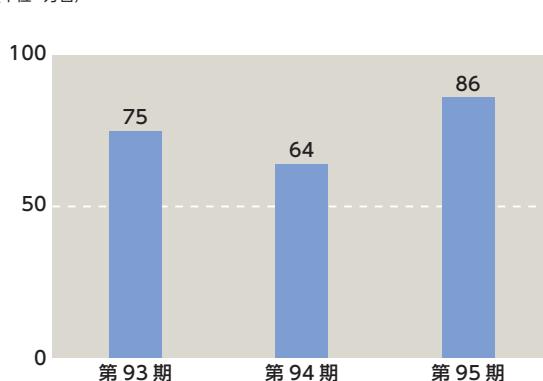
### 売上高・営業利益（第2四半期）

(単位：百万円)



### ミシン販売台数推移（第2四半期）

(単位：万台)



## 産業機器事業

事業概要  
 卓上ロボット・サーボプレス・ダイカスト鋳造品等の産業機器の製造・販売

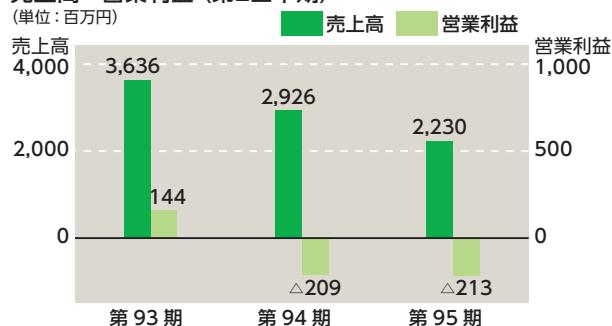
産業機器事業におきましては、オンラインでの商談やWeb展示会の開催などITを駆使した営業活動を積極的に推進いたしました。しかしながら、国内や欧州、北米などは依然として設備投資を抑制する動きとなり、中国では回復傾向が見られるものの市場全体としては低迷し、卓上ロボット・サーボプレスの販売に加え、ダイカスト鋳造関連事業においても苦戦が続きました。

その結果、**産業機器事業全体の売上高は2,230百万円（前年同期比695百万円減）、営業損失は213百万円（前年同期は209百万円の営業損失）**となりました。

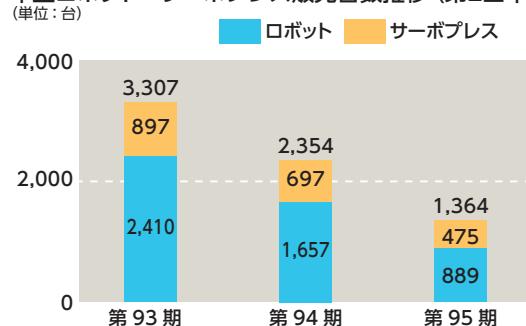


サーボプレス「JPシリーズ5」

### 売上高・営業利益（第2四半期）



### 卓上ロボット・サーボプレス販売台数推移（第2四半期）



## IT関連事業

ITソフトウェア開発や情報処理サービス、システム運用管理の受託等を行うIT関連事業の**売上高は1,056百万円（前年同期比49百万円増）、営業利益は77百万円（前年同期比28百万円減）**となりました。

事業概要  
 ITソフトウェア開発・情報処理サービス・システム運用管理の受託

### 売上高・営業利益（第2四半期）



連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

区 分	当第2四半期	前 期
	2020年9月30日	2020年3月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	24,255	22,078
固定資産	26,607	27,281
<b>①▶ 資産合計</b>	<b>50,863</b>	<b>49,360</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	15,195	15,559
固定負債	8,300	8,419
<b>②▶ 負債合計</b>	<b>23,495</b>	<b>23,979</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	20,667	19,015
その他の包括利益累計額	5,845	5,534
非支配株主持分	854	831
<b>③▶ 純資産合計</b>	<b>27,367</b>	<b>25,381</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>50,863</b>	<b>49,360</b>

POINT

①資産の部

流動資産は、現金及び預金の増加等により、前期末に比べ2,177百万円増加いたしました。  
固定資産は、有形及び無形固定資産の減価償却等により、前期末に比べ673百万円減少いたしました。

②負債の部

流動負債は、短期借入金の減少等により、前期末に比べ364百万円減少いたしました。  
固定負債は、リース債務の減少等により、前期末に比べ119百万円減少いたしました。

連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

区 分	当第2四半期	前年同期
	2020年 4月 1日から 2020年 9月30日まで	2019年 4月 1日から 2019年 9月30日まで
売上高	21,248	17,301
売上原価	12,087	10,329
売上総利益	9,160	6,971
販売費及び一般管理費	6,793	6,654
営業利益	2,366	317
営業外収益	105	118
営業外費用	73	166
経常利益	2,398	269
特別利益	86	0
特別損失	32	0
税金等調整前四半期純利益	2,452	269
法人税等	359	223
非支配株主に帰属する四半期純利益	77	△14
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,015	60

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

区 分	当第2四半期
	2020年 4月 1日から 2020年 9月30日まで
<b>④▶ 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4,950</b>
<b>⑤▶ 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△385</b>
<b>⑥▶ 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,972</b>
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,152

③純資産の部

利益剰余金の増加等により、前期末に比べ1,986百万円増加いたしました。

④営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益、売上債権の減少、仕入債務の増加、たな卸資産の減少等による資金の増減があり、4,950百万円の資金の増加となりました。

⑤投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の預入による支出、有形固定資産の売却による収入等により、385百万円の資金の減少となりました。

⑥財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の減少等により、1,972百万円の資金の減少となりました。

## ●「JANOME REPORT 2020」を発行

当社グループは、昨年に続き「JANOME REPORT 2020」を発行いたしました。

本レポートでは、財務情報と非財務情報をまとめ、当社グループの中長期的な企業価値向上に向けた事業戦略やESG（環境、社会、ガバナンス）情報、取り組みなどを詳しくご紹介しております。

当社ウェブサイト（[https://www.janome.co.jp/ir/ir\\_janome\\_report.html](https://www.janome.co.jp/ir/ir_janome_report.html)）よりご覧いただけます。

## ●当社は2021年10月16日に創業100周年を迎えます

### ・創業100周年記念モデル「Épolku（エポルク）」（表紙画像）を発売（2020年10月16日）

これまで当社が歩んできた時間・時代は、今につながる道となり、さらに未来へと続いていく、という想いを込めてお届けする、使いやすくコンパクトな電子ミシンです。

詳しくは、「Épolku（エポルク）」特設サイト（<https://www.janome.co.jp/epolku/>）をご覧ください。

### ・「100周年記念サイト」を公開（2020年10月16日）

本サイトでは、当社製品を中心に100年間を振り返るヒストリー、100周年記念モデル情報やイベント案内、100周年にまつわるコラム、社史PDF版（2021年10月以降掲載）など、さまざまな情報を掲載していく予定です。

詳しくは、100周年記念サイト（<https://www.janome.co.jp/100th/>）をご覧ください。

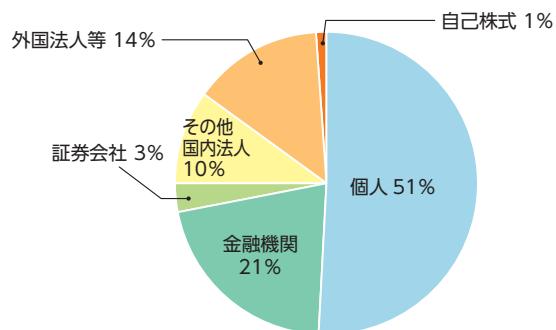
### ●会社概要（2020年9月30日現在）

商号	蛇の目ミシン工業株式会社
英語表記	JANOME SEWING MACHINE CO., LTD.
本社	東京都八王子市狭間町 1463 番地
創業	1921（大正10）年 10 月
設立	1950（昭和25）年 6 月
資本金	113 億 7,300 万円
連結従業員数	3,132 名

### ●株式の状況（2020年9月30日現在）

発行済株式総数	19,521,444 株
株主総数	11,813 名（前期末比 376 名減）

#### 株主構成比率（所有株式数ベース）



## ● 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日 毎年3月31日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
及び特別口座の 三井住友信託銀行株式会社  
口座管理機関

同連絡先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で  
行っております。

公告の方法 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により  
電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

公告掲載のURL <https://www.janome.co.jp/>

### 株式のお手続き等についてのご注意

1. 住所変更等、弊社株式に関するお手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。
2. 特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。

### 表紙：創業100周年記念モデル「Épolku (エポルク)」

◇レトロなデザインに、当社のコーポレートカラーに深みを増した「CLASSIC RED (右)」、1960年代に発売したミシンのボディカラーをイメージした「VINTAGE BLUE (左)」の2カラーをご用意しました。

蛇の目ミシン工業株式会社

〒193-0941 東京都八王子市狭間町1463番地 TEL:042(661)3071

UD  
FONT

